

第6回スポーツファシリティーズ大賞（スポーツ庁長官賞）
受賞名：京都府立京都スタジアム 受賞者：株式会社東畑建築事務所

【受賞理由】

建築・都市との調和したまちなか・えきちかスタジアムであり成熟度が高いこと、その他、以下の点が評価された。

- 臨場感と一体感あふれる観戦環境を実現。収益性向上も計算されている。ゾーニングの明確化、専用動線、出入口の確保など施設管理の容易さにも配慮、機能性にも優れている。
- 積極的な情報公開・発信を行い、幅広いステークホルダーの意見を反映した施設整備、施設機能を有している。
- 内外装への府内産木材使用、太陽光パネル、雨水再利用など環境への配慮がなされている。
- 施設外に向けて配置した店舗エリア、企業主導型保育園の誘致等、スポーツ観戦だけでなく、日常的に気軽に立ち寄れる活気あふれる空間デザインといった、施設の立地状況や周辺等の特性へ配慮、地域ニーズへの対応等による地域との連携を考慮している。



<概要>

施設概要：球技場（サッカー/ラグビー/アメリカンフットボール）

敷地面積：33,140.81 m² 施設面積： 延床面積：35,601.30 m²／建築面積：16,153.56 m²

竣工年月日：2019年12月

評価実績等：スポーツ庁 令和3年度「多様な世代が集う交流拠点としてのスタジアム・アリーナ選定」